

見えない宇宙を観る

あなたのインスピレーションを刺激する、宇宙研究の最前線を覗いてみよう

FOR ANY CREATORS

プログラム

講演1

暗黒物質 — ミステリー, イマジネーション, チャレンジャー
カイ・マルテンス (東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構准教授) ※英語による講演 (同時通訳付き)

講演2

ガンマ線で見えるダイナミックな宇宙
林田 将明 (東京大学宇宙線研究所特任助教)

対談

世界に1つの手作り装置
カイ・マルテンス, 林田 将明

講師とのティータイム

日時: 2015年11月22日(日) 13:00-16:00 (開場: 12:30)
会場: 理学部1号館2階 小柴ホール (東京大学 本郷キャンパス内)
東京メトロ東大前駅 (南北線) 徒歩10分, 根津駅 (千代田線) 徒歩15分
本郷三丁目駅 (東京メトロ丸ノ内線 / 都営地下鉄大江戸線) 徒歩15分
主催: 東京大学 国際高等研究所 カブリ数物連携宇宙研究機構、宇宙線研究所
対象: 中学生以上
参加費: 無料
定員: 170名
申込: 応募フォーム (11月3日申込締切) <http://www.ipmu.jp/ja/node/2291>
通知: 応募多数の場合は抽選となります。決定の通知は詳細とともに11月6日ごろにご連絡いたします。
問合せ: ☎ 04-7136-5981
Email: koukai-kouza@ipmu.jp (Kavli IPMU 広報)



11/22
2015

Sun 13:00-16:00

東京大学 小柴ホール

申込方法 左記Webサイトから

定員/対象 170名/中学生以上

参加費 参加費 無料

見えない宇宙を観る

2015年11月22日(日) 13:00-16:00

宇宙研究の最前線を覗いてみませんか？
あなたのインスピレーションを刺激します。

プログラム

講演1 13:00-13:45

暗黒物質

—ミステリー, イマジネーション, チャレンジ—

本講演は3部で構成されます。

まず第1部では観測データからダークマターが存在するという証拠が示された歴史的経緯についてみなさんにお話します。

次に第2部では、ダークマターは謎に包まれています。ダークマターとはいったい何なのかについて唱えられている主だった説をご紹介します。議論します。

現在、ダークマターを地球上で捉えようとする実験が各国で盛んに行われています。第3部では、ここ日本の神岡鉱山の地下深くで行っているXMASS実験で、私たちが取り組んでいる挑戦をご紹介します。

講師

カイ・マルテンス

Kavli IPMU 准教授

ドイツのハイデルベルク大学で学位取得後スーパーカミオカンデでニュートリノ研究に従事。アメリカのユタ大学を経て、2008年より東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構特任准教授、2015年より現職。



講演2 13:55-14:40

ガンマ線で見える ダイナミックな宇宙

明るい天の川の中では「重い星が爆発した名残」が満月の4倍もの大きさに広がり輝く。数千の輝く「星」が突如数十倍も強烈に明るくなる。その「星」の正体は巨大ブラックホールから噴き出す「宇宙ジェット」。このように高エネルギーガンマ線で見える宇宙は非常にダイナミックです。これらの天体は宇宙において巨大な「加速器」の役割を果たしており、宇宙線の起源とも考えられています。

本講演では、高エネルギーガンマ線天文学の最新の研究をお話するとともに、我々が開発を進め、もうすぐ建設が開始される世界最大の高エネルギーガンマ線観測天文台「チェレンコフ望遠鏡アレイプロジェクト」についても紹介します。

講師

はやしだ まさあき
林田 将明

ICRR 特任助教

ドイツのマックスプランク物理学研究所にて博士課程を過ごし2008年学位取得後、アメリカのSLAC国立加速器研究所(日本学術振興会特別研究員)を経て、2013年より東京大学宇宙線研究所特任助教。



対談 14:50-15:20

世界に1つの 手作り装置

カイ・マルテンス, 林田 将明

講演からは離れ、講師お二人に過去の逸話や個人的な思い入れをざっくばらんにお話いただきます。

講師とのティータイム 15:20-16:00

飲み物片手にお菓子をつまみ一息いれたあとは、疑問に思ったこと、聞いてみたいこと、講師に直接尋ねてみませんか？

会場

東京大学小柴ホール

東京大学 本郷キャンパス内 理学部1号館2階
住所：東京都文京区本郷7-3-1

東京メトロ東大前駅(南北線) 徒歩10分。
根津駅(千代田線) 徒歩15分。
本郷三丁目駅(東京メトロ丸の内線/都営地下鉄大江戸線) 徒歩15分

